

医療支援室だより

第14号
2023.春

T O P I C S

- 病院長ご挨拶
- 新任医師ご紹介
- 新任医師ご紹介 / 退任医師のお知らせ
総看護師長ご挨拶 / 薬剤科薬剤長ご挨拶
- 小児科Topics / 小児科Drご紹介
認定看護師便り / 第3回「感染管理」編
- リハビリテーション科より
/ 呼吸器疾患のリハビリテーション
医療支援室より / 新看護師長、新スタッフご挨拶
- 外来担当医表 / 当院へのアクセス方法

病院長ご挨拶



病院長
高蓋 寿朗

いつもお世話になっております。病院長の高蓋です。

2023年5月は、いよいよ新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行します。2020年1月からすでに3年以上、当院は感染症指定医療機関として、可能な限りの対応をまいりました。地域の医療機関のみなさん、そして市民のみなさんのご協力のおかげで、本当に長かったこのトンネルからもようやく抜け出すことができそうです。ありがとうございました。

当院にとって大変ではありましたが、当院の機能を発揮できるよい機会でもありました。さまざまなことがありましたが、病院としても大きな1歩を踏み出すことができましたように感じています。

そして、4月から始まる新年度は、当院にとって別の意味での挑戦の始まりとなると考えております。新型コロナの影響や地域医療体制の変化のきざしがある中で、当院にとっては、いわゆる「平時」の医療体制を再構築する必要があります。すでに2022年度から、この方向性については、院内そして機構内でも協議を開始しており、「広島市民病院との連携」「地域の医療機関との連携」を中心とした体制づくりを開始しております。具体的には、以下のような取り組みを強化したいと考えています。

- ① 広島市民病院をはじめとする高度急性期病院からの亜急性期（回復期）の患者さんを積極的にお引き受けして、自宅療養等への橋渡しを行う。
- ② 呼吸器内科・血液内科・良性外科疾患（そけいヘルニア等）といった、当院の得意とする分野の患者さんを地域の医療機関から広くご紹介いただき、適切な医療を実施する。
- ③ ひき続き小児救急医療の拠点として、充実した医療を提供する。
- ④ 小児心療科を中心として、「こどものこころ」の問題にも積極的に取り組む。

以上のような取り組みを通じて「良心と信念に従って信頼される医療を提供します」という当院の基本理念の実践を目指して、努力を続けたいと思います。今後もよろしくお願いいたします。



新任医師ご紹介



内科副部長
三島 祥平

2023年4月より内科に赴任いたしました、三島 祥平（みしま しょうへい）と申します。2010年に九州大学を卒業し、倉敷中央病院で5年間研修し、その後九州市内の病院に呼吸器内科医として勤務しました。2019年より故郷である広島に戻り、4年間広島市民病院で肺癌薬物療法を中心とした呼吸器診療を行ってまいりました。

この度、舟入市民病院に赴任することとなり、これまでの経験を生かし、広島市民病院と連携をしつつ、地域の医療に貢献していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



内科医師
牛尾 剛己

2023年4月より内科に赴任いたしました、牛尾 剛己（うしお ごうき）と申します。出身は広島市南区で、平成30年に山口大学を卒業後、広島赤十字・原爆病院での初期研修を終え、広島大学呼吸器内科に入局し、その後は市立三次中央病院で2年、広島大学病院で1年間後期研修を行い、このたび市立舟入市民病院で皆様と働かせていただくことになりました。

至らぬ点が多々あり、ご迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、内科一般、新型コロナウイルス感染症診療で微力ながら尽力できるように日々の診療に努めてまいりたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



小児科副部長
玉浦 萌

2023年4月より小児科に赴任いたしました、玉浦 萌（たまうら もえ）と申します。広島県広島市出身で、広島大学を卒業し、JA 広島総合病院で初期研修を行った後、こども病院で一度働いてみたいという思いで広島を離れ、神奈川県立こども医療センターで後期研修を行いました。その後広島に戻り、学位を取得するとともに、広島大学病院、庄原赤十字病院、広島西医療センターで勤務してまいりました。

小児科医として、お子さんとそのご家族に寄り添いながら、日々の診療を行っていきたくと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



小児科医師
黒崎 洸揮

2023年4月より小児科に赴任いたしました、黒崎 洸揮（くろさき ひろき）と申します。出身は広島県広島市で、広島大学医学部を卒業しました。その後は広島市民病院で2年間初期臨床研修を行いました。

このたび小児科後期研修医として舟入市民病院に赴任させていただくこととなりました。小児科医としては1年目で、皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、日々勉強しつつ精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



小児心療科医師
池尻 直人

2023年4月より小児心療科に赴任いたしました、池尻 直人（いけじり なおと）と申します。東広島市出身で、徳島大学を卒業しました。東広島医療センターで初期研修を行った後、精神科に入局し、広島大学病院、呉医療センター、三原病院で後期研修を行いました。

ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯診療に励みます。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

退任医師のお知らせ

診療科	氏名	診療科	氏名
呼吸器内科	角本 慎治	小児科	田村 尚子
呼吸器内科	多田 慎平	小児科	村上 智

総看護師長ご挨拶

日頃より地域連携にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

このたび、若輩者ではありますが、総看護師長を拝命いたしました。この重責に大変身の引き締まる思いです。

3年前に発生した新型コロナウイルス感染症の対応に関しましては、地域の皆さんの多大なるご協力のおかげもあり、ここ広島もようやく感染数も落ち着いた状況になってきました。皆さんには改めて深くお礼申し上げます。ありがとうございました。

コロナ禍は、今までの考え方や価値を一変させました。変遷するコロナにより変化

する患者さんの症状に的確に対応するため、何度も看護体制を変更し、対応してきました。今後は、コロナ禍以前の看護体制に戻しつつ、このコロナ禍で経験したさまざまな知見を十二分に生かすとともに、病院自体も自らが変化・成長していかなければならないと考えています。私たち看護科の理念は「看護を必要とする人に、安全な環境と安心できる看護を提供します」です。この理念の実現に向け、全ての人々に思いやりをもって接し、自律した看護師になれるよう日々努力してまいります。とは申しまして、まだまだ未熟者ですのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



総看護師長
青木 美江

薬剤科薬剤長ご挨拶

令和5年4月、定年退職されました渡辺 美和薬剤長の後任として薬剤長を拝命しました河瀬 志保です。どうぞよろしくお願いいたします。

薬剤科は、正確かつ迅速な調剤を心がけると共に、抗がん剤や高カロリー輸液の無菌調製、感染管理などを行っています。最近では、医薬品の安全管理として、バーコードを活用した調剤過誤防止に取り組んでいます。入院患者さんに対しては、持参薬の鑑別、ベッドサイドで服薬指導を行うなど積極的に病棟活動を行っています。

また、ICT、NST、緩和、褥瘡などチーム医療の一員として医師、看護師、他のスタッフと協働し適切な薬物療法が行われるようバックアップしています。

近年、核家族化や高齢化に加え価値観などの多様化により地域のつながりが希薄化し、高齢者の孤立化など地域社会を取り巻く状況は大きく変化しています。当院では院外処方推進しており、多様化する地域のニーズに応えるべく近隣調剤薬局とお薬手帳や薬薬連携で情報共有し、薬のチェックや服薬指導の充実を図っています。

今後とも医薬品に関して正しい知識、情報を提供できるよう精進して参りますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



薬剤科薬剤長
河瀬 志保

小児科 Dr. ご紹介



舟入市民病院小児科に令和4年に異動してまいりました三木 瑞香です。
 京都山科で田んぼの畔や木登りなど典型的な昭和のこども時代を過ごしました。
 医者となってからは京都、松江、広島で小児科診療に従事してまいりました。血液腫瘍や免疫不全などを見る機会が多く、血液腫瘍、造血細胞移植といった最先端の治療、学校への社会復帰などにも力を注いできました。多くの患者さん・ご家族と出会い生死を懸けて戦い多くの事を学び経験し、患者さんにも職場の皆さんにも深く感謝いたしております。



小児科部長
三木 瑞香

ところが一転、舟入市民病院では毎日 150 人 200 人 300 人と桁違いの患者数です。時に救命が必要な重症患者も混じっています。少数を深く診る診療からギアを変えることに最初は戸惑いました。準夜や深夜もギラギラしながらしっかり覚醒したままの状態での勤務、50 歳を過ぎてからの新しい挑戦でした。

しかし、時間がたつにつれて、「やはり医療の本質は同じである」と気づかされました。桁違いの患者数のその笑顔に喜びを感じています。

不安を抱えた患者さん・ご家族に対し、正しい判断と治療、そして患者さん・ご家族が安心できるように。育児の不安を取り除き楽しく毎日が過ごせますように。こどもたちがすくすく健やかに育つような社会のために一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

専門分野	
血液疾患・血液腫瘍・栄養	
外来診療日	
月曜日	午後外来
受付時間	12:30~15:00
木曜日	午前外来
受付時間	8:30~11:00



第3回「感染管理」編

舟入市民病院では5分野6名の認定看護師が在籍しています。
 今回は、**感染管理認定看護師**の活動についてご紹介させていただきます。

感染管理認定看護師として院内で感染対策活動をさせていただいております政本 伸二です。2020年に新型コロナウイルス感染症（以下：コロナ）のパンデミック以降、コロナに関する事で注目を集めていますが、コロナ以外のことについて1つご紹介させていただきます。



【手指衛生遵守率向上に向けた取り組み】

患者さんと自身への病原体伝播を防ぐために、患者さんのケア場面で手指衛生を実施します。当院では、アルコール手指消毒剤使用量を1患者1入院日あたりの使用量として算出して啓発活動を行っています《厚生労働省委託事業 AMR 臨床リファレンスセンター感染対策連携共通プラットフォーム（以下：J(ジェイ)ー(-)SIPHE(サイフ)）に登録し毎月統計処理》。そして外来感染対策向上加算の届出を行っている診療所では、サーベイランス強化加算を算定する場合に J-SIPHE もしくは JANIS(ジャニス)（厚生労働省サーベイランス事業）の参加が必要となっています。当院での2022年度1患者あたりの平均使用量は、加算1施設平均より少な目の9.9mlでした。当院の使用量を算出し、多施設と比較することでスタッフの刺激となり使用量の増加につながりつつあります。

適切な場面で使用できるように、今後も引き続き啓発活動を行っていきたいと考えています。

『医療支援室だより第9号 2020.秋』の「がんリハビリテーション」の紹介に続き今回は、「呼吸器疾患のリハビリテーション」についてのご紹介をさせていただきます！

リハビリテーション科より

当院では2016年から呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）の算定を開始しています。令和4年度においては、リハビリテーション対象患者さんの4割を呼吸器疾患が占めており、肺炎、気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、肺癌の緩和ケア、最近ではコロナ感染症の回復期など、様々な呼吸器患者さんに対してリハビリテーションを実施しています。

呼吸リハビリテーションでは、呼吸機能や運動耐容能の維持、改善を目指して、患者個々人に合わせた訓練を実施しています。訓練内容としては、呼吸練習（口すぼめ呼吸、腹式呼吸）、ストレッチ、排痰練習、筋力増強運動、歩行練習、階段昇降練習、自転車エルゴメーター等のメニューがあります。

最近では呼吸器内科医師の指示のもと、外来呼吸器患者さんの運動負荷試験（6分間歩行試験）も実施しており、入院中のリハビリテーション以外での関わりも増えています。



当科では、多くの療法士が呼吸リハビリテーションに関わる資格を取得しており、呼吸器に関する知識、技術の習得に日々励んでいます。今後も患者さんへより質の高い呼吸リハビリテーションを提供するため、チーム医療の一員として患者さんのお役に立てるよう努めて参ります。

今後とも舟入市民病院
リハビリテーション科を
よろしくお願いいたします。



医療支援室より

新しいスタッフが加わりました。
レスパイトを担当します。

4月より医療支援室に配属になりました、看護師の小林 真由美（こばやし まゆみ）と申します。

医療支援室の仕事は初めてでわからないことだらけですが、1日でも早く皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。地域との連携をはかり安心して入退院が行えるようそして、障害児・者短期入所サービス事業も皆様に喜んでいただけるよう努めて参りたいと思います。



スタッフ紹介

室長	金廣 哲也（外科主任部長）
看護師	丸山 紀世美（師長） 田中 ゆかり（主任）
	山本 彩 吉村 順子
	宮原 久美江 小林 真由美
MSW	渡邊 佳代子（主任） 井手岡 雅子
事務	森田 沙織 中野 美和 日浦 七代



医療支援室看護師長
丸山 紀世美

平素より医療支援室の運用にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新年度がスタートし、新しく医療支援室看護師長となりました丸山 紀世美（まるやま きよみ）と申します。

令和4年度より当院へ赴任し、初の医療支援室業務で、退院支援業務をさせていただきました。

患者さんやご家族との関わりの中から、「気づき、繋げて、支援する」の大切さを学び、地域医療福祉連携の重要性を実感した一年間でした。

医療支援室では地域医療連携、入退院支援、在宅相談窓口、障害児・者医療型短期入所サービス事業等、地域の皆さんの安心と安全を確保する重大な任務を担っております。今後とも、地域の皆さんのお役にたてるよう、患者さん中心の質の高い支援を目指し、スタッフ一同、日々精進していく所存でありますのでご指導ご支援賜りますようお願いいたします。

外来担当医表

令和5年4月現在

受付時間	診療科	月	火	水	木	金	土	日	
午前 8:30~11:00	内科	1診	山本	三島	新谷(貴)	美濃	新谷(貴)		
		2診	北原	実綿	菅	実綿	三島		
		3診(初診)	牛尾	高蓋	実綿	三島	菅		
		4診	徳島県門外 岡本	-	-	-	徳島県門外 新谷(貴)		
		5診	-	-	-	-	都甲		
	外科	1診	小林	長谷	金廣	-	亀田		
		2診	金廣	-	亀田	長谷	小林		
		3診	岡野	藤井	玉浦	三木	小野		
	小児科	1診	岡野	藤井	玉浦	三木	小野		
		2診	高本	稲村	佐久間	佐藤	板村		
		3診	-	-	-	黒崎(洗)	-		
	(月)(水)(金) 8:30~11:00	ペイン クリニック	麻酔科	佐々木 白石	-	佐々木 神崎	-	佐々木 神崎	
9:00~12:00 (完全予約制)	小児 心療科	外来 予約	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)		
		吉原	吉原	吉原	吉原	吉原			
		池尻	池尻	池尻	池尻	池尻			
午後 12:30~15:00	内科	1診	-	牛尾	北原	山本	-		
		2診	-	徳島県門外 新谷(貴)	-	-	都甲		
		3診(初診)	三島	菅	鳴戸	北原	牛尾		
	13:00~15:00 (要電話連絡)	特殊	-	禁煙外来	-	-	-		
	12:30~15:00	小児外科	1診	-	佐伯	-	市川 (第2・4木曜日)	-	
	(月)(水)(木) 12:30~15:00	小児科	1診	三木	小野	佐藤	藤井	岡野	
			2診	玉浦	黒崎(洗)	板村	佐久間	高本	
			3診	-	-	稲村	-	-	
	(火)(金) 12:30~16:00	健診等	-	乳児健診	予防接種	-	-		
	13:00~17:00 (完全予約制)	小児 心療科	外来 予約	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)	黒崎(充)	
			吉原	吉原	吉原	吉原	吉原		
			池尻	池尻	池尻	池尻	池尻		
水曜 12:30~16:00	小児 皮膚科	-	-	蓮沼/石田	-	-			

舟入市民病院基本理念

良心と信念に従って信頼される医療を提供します。

舟入市民病院行動目標

1. 病院内のすべての安全を第一に考えます。
2. 患者さん一人ひとりの尊厳と権利を守ります。
3. 積極的に十分な情報を提供し、開かれた病院をめざします。
4. 病院運営に主体的に参画し、経営健全化に努めます。
5. 私たちにとって働きがいのある病院をめざします。

診療科よりご案内

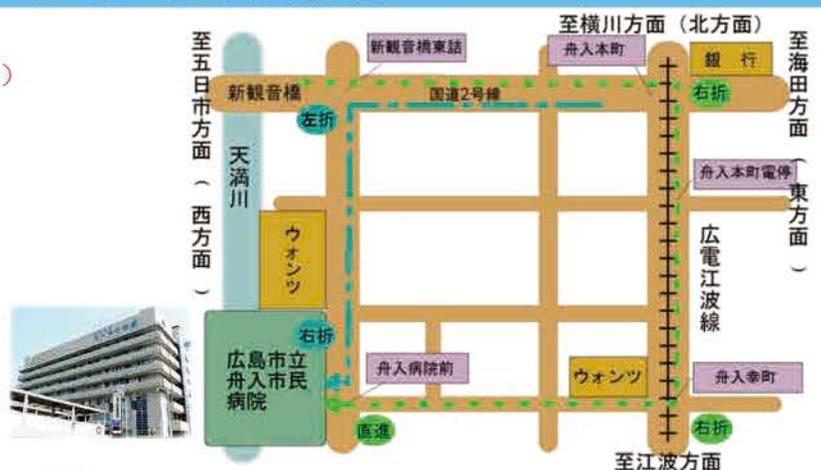
内科	※内科医師は、内科専門分野と一般内科の診療を行っております。 ※当院内科は、予約患者さんが優先となっております。 午前中は混雑が予想されますので、予約されていない方は受付時間が12:30~15:00の受診をお勧めします。 ※胃カメラ、大腸検査、CT、MRI、エコー等の検査は診察後の予約制となっております。
外科	※外科の診療は、午前中のみ行っております。
小児外科	※小児外科の診療は、火曜日の午後および第2・第4木曜日の午後のみ行っております。
小児科	※当院小児科は、予約患者さんが優先となっております。 ※乳児一般健診は予約なしで受けることができます。 母子手帳を必ずご持参ください。 ※予防接種は予約が必要です。電話または1F総合受付にて接種希望日の週の月曜日までにお申し出ください。 (月曜日が祝日の場合は、前の週の平日にご予約となります。) 当日は、母子手帳及び予防接種券等を必ずご持参ください。
ペインクリニック	※対象となる疾患は帯状疱疹・顔面麻痺・腰痛症(ぎっくり腰)・五十肩・神経痛・頭痛などです。痛みに悩んでおられる方は我慢せず一度相談にお越しください。
小児心療科	※小・中学生を対象として、不登校・神経症・PTSD(心的外傷ストレス障害)などに対する外来診療を行っています。 診療は予約で行っていますので、まず電話でご相談ください。 TEL:082-232-6195
小児皮膚科	※難治性的小児アトピー疾患を中心とした外来です。

	主な専門分野	担当医	主な専門分野	担当医	主な専門分野	担当医
内科	呼吸器	北原・実綿 三島・牛尾	神経・けいれん	藤井・板村	一般外科 消化器外科	金廣・小林 長谷・亀田
	消化器	山本・菅・鳴戸	喘息・アレルギー	岡野	小児外科 新生児外科	佐伯 市川(第2・4木曜日)
	循環器	岡本	小児消化器	佐藤		
	糖尿病	新谷(貴)	血液疾患	三木		
	血液	高蓋・新谷(貴)・美濃	一般小児	小野・玉浦・稲村 佐久間・黒崎(洗)		
	神経	都甲				

※最新の情報は当院ホームページにてご確認ください。

当院へのアクセス方法

- 広島バスセンター方面(紙屋町)より
広電バス・・・江波方面ゆき(かきうち通り経由を除く)
：舟入幸町バス停 下車、徒歩 5分
西部エリア各団地方面ゆき
：新観音橋東バス停 下車、徒歩 4分
- 広島駅より
広島電鉄・・・江波ゆき
：舟入本町電停 下車、徒歩 5分
広電バス・・・八丁堀経由 観音マリーナホップゆき
：新観音橋東バス停 下車、徒歩 4分
八丁堀経由 広島ヘリポートゆき
：新観音橋東バス停 下車、徒歩 4分
- 横川駅より
広島電鉄・・・江波ゆき
：舟入本町電停 下車、徒歩 5分
- 西広島駅より
広島電鉄・・・広島駅ゆき 又は 広島港ゆき
：土橋電停にて江波ゆきに乗換え
舟入本町電停 下車、徒歩 5分



地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立舟入市民病院
 〒730-0844 広島市中区舟入幸町 14 番 11 号
 TEL:082-232-6195 (代表) FAX:082-232-6156

編集・発行 医療支援室
 TEL:082-232-6123
 FAX:082-232-6125
 駐車場 100 台収容可能